

## 『ふるむ・マラウイ』～カムズ・アカデミー～

23<sup>th</sup> /July/2011 第13号

Muli bwanji ! (ムリブワンジ: チェワ語でこんにちは、ご機嫌いかがの意)

マラウイの教育制度は8-4-4制が導入されており、Primarily (小学校から中学2年) ~ Secondly (中学3年生~高校3年生), Secondlyの卒業試験をパスしたその後、大学や各種学校へ進学することになります。各地に Primarily, Secondly 共にありますが、マラウイ中部のカスングという所にあるカムズ・アカデミーという私立学校を見学してきました。カムズ・アカデミーは、初代大統領であるカムズ・バンダが設立した私立の初等から中等教育一貫校です。カスングは、カムズ・バンダの出生地でもありますので、このような私立の学校が作られました。ここは、まさに『異空間』でした。



ヨーロッパ風の外観



学校敷地内の図書館

まずは、外観。ヨーロッパ風の立派な建物でした。図書館も政府の図書館くらい立派です。学校は全寮制で、入院施設のある診療所、ランドリー等至れり尽くせりというか、学業に専念できる環境でした。教員もほとんどが外国人で、皆さんネイティブに近い英語を話します。また、フランス語や中国語の授業もあるそうです。授業料は初等部で、年間2,000ドルと大変高額(平均年収の5倍程度)で、大学進学率は96%で留学する生徒も多くいるとのことでした。多くは政府高官や企業重役の子女が入学しているようです。



生徒と記念撮影



一般的な小学校の授業風景

マラウイ国内の現実とはかけ離れており、経済格差からくる教育格差の大きさに衝撃を受けたことは確かです。しかし、生徒の皆さんとお話して、『将来はマラウイのために貢献できる仕事に就きたい』とほとんどの生徒が口にします。そして、それに見合う努力もしています。思い返せば、私が学生の時には、そんなことを考えてもみなかったなあと。先生をはじめ生徒の皆さんに温かく迎えていただき、本当によい経験でした。